資料3-2

議題３　予防接種デジタル化について（小牧市提出）

市名	回答										
	（４）医療機関における端末整備費・アプリ運用費の負担の在り方 a．市が全額負担（全額補助）する b．医療機関に対し費用の一部を補助する c．そのどちらでもない					（５）デジタル化完全移行までの未対応医療機関の取扱い a．紙予診票及び請求書を提出してもらい、自治体で予予・請求システムへ結果入力する。 b．個別に医療機関と契約を取り交わし、紙予診票及び請求書を提出してもらい、自治体が記録登録・請求事務を行う又は委託する。 c．紙予診票及び請求書を提出してもらい、医師会等委託先で予予・請求システムへ結果入力する。 d．紙提出は受け付けない				
	a	b	c		補足説明	a	b	c	d	補足説明
名古屋市					未定（8月中に実施される自治体向け説明会で示される予定となっている国の補助内容を基に検討を行う。）					未定（未対応医療機関については紙予診票を用いる予定であるが、契約方法及び結果入力方法については今後検討を行う。）
豊橋市			○		端末整備費は医療機関の負担、アプリ運用費は市の負担として整理した。そのなかで、端末代について導入初期のみ補助を出せるよう予算要求していく。			○		
岡崎市			○	未定		○				従来どおり医師会と契約を取り交わす想定
一宮市		○			端末整備費は、医療機関に一部補助を行う予定です。 アプリ運用費は、全額市負担とする予定です。			○		集合契約に参画しない場合、個別の予防接種委託契約は締結しない予定です。
瀬戸市			○		端末整備費は医療機関が負担し、アプリ運用費は自治体にて負担予定。	○				今後、医師会と調整していく。
半田市		○			子どもの予防接種実施医療機関に対し、端末費の一部を補助					未定
春日井市			○	国からの補助の詳細が分かり次第検討する		○				現在のところ委託業者によるデータ作成を予定している
豊川市			○	未定						未定です。ただし当面の間は紙予診票との並行運用になろうかと思います。
津島市			○		未定	○				
碧南市			○		国の補助の有無に関係なく全額医療機関負担とすることも選択肢の一つとして検討中。			○		
刈谷市			○	未定						未定
豊田市			○	未定	健康管理システムの標準化対応中であり、完了の見通しが立っていないため、検討を保留している。					健康管理システムの標準化対応中であり、完了の見通しが立っていないため、検討を保留している。
安城市			○	未定	今年度の8月以降に提示される、国の補助メニューを踏まえて検討を進めていきます。	○				
西尾市	○	○					○			

議題３　予防接種デジタル化について（小牧市提出）

市名	回答										
	（４）医療機関における端末整備費・アプリ運用費の負担の在り方 a．市が全額負担（全額補助）する b．医療機関に対し費用の一部を補助する c．そのどちらでもない					（５）デジタル化完全移行までの未対応医療機関の取扱い a．紙予診票及び請求書を提出してもらい、自治体で予予・請求システムへ結果入力する。 b．個別に医療機関と契約を取り交わし、紙予診票及び請求書を提出してもらい、自治体が記録登録・請求事務を行う又は委託する。 c．紙予診票及び請求書を提出してもらい、医師会等委託先で予予・請求システムへ結果入力する。 d．紙提出は受け付けない				
	a	b	c		補足説明	a	b	c	d	補足説明
蒲　郡　市			○	国が示しているとおり、アプリ利用料は市が負担。タブレット等端末は医療機関が用意する。	医療機関が調達するタブレット端末導入に係る費用の補助は、検討していない。					上記のいずれにも当てはまらない。 市医師会所属の医療機関については、全てデジタル化へ参加していただく事を想定している。（個別の契約を行わない。また、医師会所属"外"医療機関とは個別及び集合いずれの契約も行わない。） 紙の予診票は、これまでと同様に送付する。紙の予診票を用いるのかどうかは、各医療機関の判断による。 過去の接種記録は、紙の予診票であってもシステムでの確認を実施していただく。 接種記録の登録は、基本医療機関で実施していただく想定だが、市が代行入力することも検討している。
犬　山　市			○	国の補助金等により費用負担を検討していく予定。		○	○			運用方法については検討中。医療機関の実情により現行の委託契約が必要であれば契約していく。
常　滑　市		○				○				
江　南　市			○	未定。補助金の動向を踏まえて検討する。				○		
小　牧　市		○			アプリの使用料は市が負担。それ以外は医療機関の負担			○		委託先の目途は経っていないため、そのような方向性にしたいという方針。
稲　沢　市		○						○		
新　城　市			○	未定：国や他市の状況を基に検討		○				未定、他市の状況を基に検討
東　海　市			○	ネットワーク整備や端末機購入は医療機関負担、アプリ整備・利用料は市負担。	国の方針通りとしている。今後の医師会へのアンケートの結果により変更もあり得る。	○				最低限集合契約には参加していただきたいので、請求書は不要の方向。なお、ハビタルのオプションで予診票のパンチ業務BPOを利用できるか検討したいが、まだ価格が未定なので予算が取れない想定。
大　府　市			○		アプリ運用費は自治体負担。端末代は未定	○				回答内容は現時点での予定
知　多　市			○	まだ決まっていない						まだ決まっていない
知　立　市			○		検討中					今後医師会の調整結果により検討する
尾張旭市			○	８月下旬に国が示すとしている補助を確認の上検討。		○				現段階では、a.を想定しています。デジタル化している医療機関は入力の手間がかかっているため、接種委託料が同額だと不公平感が懸念されます。
高　浜　市			○	左記a、b含め検討中ですが、何らかの費用負担は必要になると考えています。				○		
岩　倉　市			○	検討中		○				
豊　明　市		○				○	○	○		

議題３　予防接種デジタル化について（小牧市提出）

市名	回答										
	（４）医療機関における端末整備費・アプリ運用費の負担の在り方 a．市が全額負担（全額補助）する b．医療機関に対し費用の一部を補助する c．そのどちらでもない					（５）デジタル化完全移行までの未対応医療機関の取扱い a．紙予診票及び請求書を提出してもらい、自治体で予予・請求システムへ結果入力する。 b．個別に医療機関と契約を取り交わし、紙予診票及び請求書を提出してもらい、自治体が記録登録・請求事務を行う又は委託する。 c．紙予診票及び請求書を提出してもらい、医師会等委託先で予予・請求システムへ結果入力する。 d．紙提出は受け付けない				
	a	b	c		補足説明	a	b	c	d	補足説明
日　進　市			○	方針は未定。今後協議する予定。		○	○	○		未対応医療機関の扱いについては未定。医師会所属以外の医療機関についても今後検討。
田　原　市			○							検討中
愛　西　市			○	アプリ運用費は市負担、端末費用は検討中。			○			個別契約とするか、現在と同様に未対応医療機関の委任による医師会との契約とするかは、検討中。
清　須　市			○				○			
北名古屋市					未定					未定
弥　富　市		○							○	
みよし市			○		未定	○	○	○		未定、検討中
あ　ま　市			○	医療機関が全て又は一部負担（未定）	予防接種サイト選択の場合、ネットワーク工事費用は医療機関負担となるため、国の補助制度の動向を踏まえ、検討していく。		○			
長久手市			○	未定					○	